

ビルディングオートメーションシステム

savic-net™G5

■ 概 要

savic-net G5は、弊社最新*のビルディングオートメーションシステムです。

savic-net G5は、スーパーバイザリデバイス、プライマリデバイスとセカンダリデバイスからシステムを構成します。

- スーパーバイザリデバイス

システム全体を統合的に監視・制御するためのデバイスです。

統合コントローラやネットワークアタッチストレージなどが含まれます。統合コントローラは、プライマリデバイスの情報を集約し、システム全体を統合的に監視・制御するための情報を監視用PCに提供します。

- プライマリデバイス

統合コントローラと直接通信し、建物の空調設備・衛生設備・熱源設備を制御するデバイスです。

ジェネラルコントローラ・チラーアドバンストコントローラ・ポンプアドバンストコントローラ・高速リモートI/Oモジュールなどが含まれます。

- セカンダリデバイス

プライマリデバイスと通信し、FCU・VAVなどの設備機器を制御するデバイスです。

FCUコントローラ・VAVコントローラなどが含まれます。

どちらの製品も先進の機能であることはもちろん、確かな「品質」で長期にわたり、安定したシステム環境を構築します。

建物管理に携わる「人」の業務を確実にサポートするため、一般管理者とシステム管理者のどちらにもシステムを有効かつ効率的に活用できるさまざまな機能を付加しました。これにより、従来よりも適切かつ有益な監視・管理・制御のオペレーション環境を実現します。

オープン通信を使用した統合システムが主流となった今日では、単なるポイント監視の統合のみではなく、より複雑なシステムの統合管理が求められます。さまざまなデバイスを接続する場合や連動制御やデータ管理が複数のデバイスにまたがる場合に、savic-net G5がデバイスの機能の違いを吸収し、自由な制御や演算ができます。

地球環境の保全は、地球に生きる我々の共通の願いです。savic-net G5の豊富な省エネルギー機能により、建物設備のエネルギー消費の削減をリードしていきます。

* 2025年3月現在

使用上の制限、お願い

本製品は、一般機器での使用を前提に、開発・設計・製造されています。

本製品の働きが直接人命にかかわる用途および、原子力用途における放射線管理区域内では、使用しないでください。一般空調制御用として本製品を放射線管理区域で使用する場合は、弊社担当者にお問い合わせください。

特に ・人体保護を目的とした安全装置 ・輸送機器の直接制御（走行停止など） ・航空機 ・宇宙機器 など、安全性が必要とされる用途に使用する場合は、フェールセーフ設計、冗長設計および定期点検の実施など、システム・機器全体の安全に配慮した上で、ご使用ください。

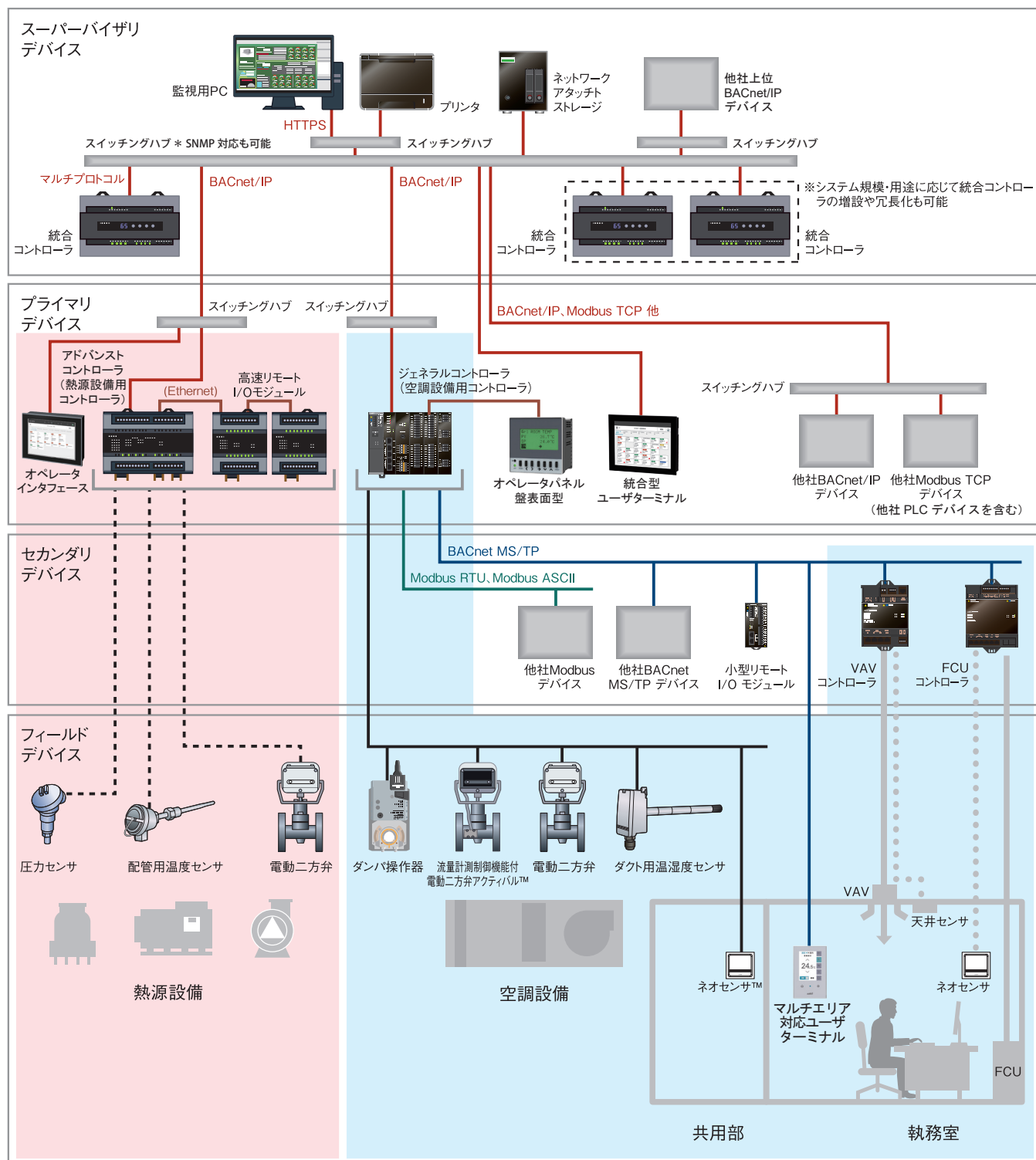
システム設計・アプリケーション設計・使用方法・用途などについては、弊社担当者にお問い合わせください。

なお、お客様が運用された結果につきましては、責任を負いかねる場合がございますので、ご了承ください。

■特 長

- 優れたユーザエクスペリエンス（User Experience：UX）を提供するユーザインタフェース
ユーザインタフェースには、システムの有効活用を支援する機能があります。
優れたユーザエクスペリエンスを通じて、適切で有益な設備の監視・管理・制御を実現します。
操作に不慣れな一般管理者でも、次に見るべき画面や情報が直感的にわかります。一方、システム管理者に対しては、複雑な業務を効率化するためのオペレーション環境を提供します。
- オープン通信プロトコルによる進化したシステム統合管理
システムの通信プラットフォームにBACnetやModbus™のオープンプロトコルを採用しています。
機能の異なるさまざまなメーカーの製品を統合し、管理できます。システム全体の情報を管理する統合コントローラは、接続する製品の仕様の違い（運転時間積算や上下限監視などの機能有無）を吸収し、機器連動制御やデータ演算を実行します。これにより、ポイントの状態監視のみではなく、制御やデータ蓄積機能を含んだシステム全体を共通の仕様で管理できます。
- 信頼の品質
弊社は、50年以上にわたり日本のビルディングオートメーションシステムをリードしてきました。
自社で設計・開発された高品質の製品は、長期的な安定稼働と長期間の保守対応により、お客さまより厚い信頼を得ています。
- 省エネルギー技術
50年以上にわたり培った技術とノウハウをもとに、省エネルギー機能を実現しています。
よって建物の消費エネルギー削減を進め、地球環境の保全に貢献します。

■ システム構成



VAV (Variable Air Volume)

FCU (Fan Coil Unit)

図1 システム構成例

(注記) メールサーバは、お客さまにてご用意ください。

デバイス	説 明
統合コントローラ	savic-net G5システム全体を取りまとめるデバイスです。 プライマリデバイスがもつポイント情報を受信し、設備機器を統合的に監視・制御します。 統合コントローラは、受信したデータを蓄積し、管理すると同時に、監視用PCに情報を提供します。
ネットワークアタッチストレージ	統合コントローラが管理するデータ件数を拡張し、savic-net G5システムにおいて長期間のデータ蓄積を可能にするために、スーパーバイザリデバイスネットワークに接続されるストレージドライブです。
監視用PC	各種設備の状態・警報・計測値などの情報を統合コントローラより受信し、監視や操作に必要な情報を表示するデバイスです。 監視用PCを使って各種データをファイルに出力し、データの解析ができます。 監視用PCは、ネットワーク接続できる場所であればどこでも設置でき、複数の場所から複数の管理者による同時監視ができます。
スイッチングハブ（SNMP対応）	スイッチングハブがSNMPに対応している場合は、統合コントローラにてポートのリンクアップ／ダウンなどの情報を監視できます。
ジェネラルコントローラ	空調・衛生などの設備機器を制御するための汎用コントローラです。 計装に応じて構築された入出力と制御アプリケーションにより、最適な制御を実現します。
ジェネラルデータギャザリングパネル（ジェネラルDGP）	各種設備に関するデータの収集・状態の監視・運転操作などをするための汎用端末装置です。
直結I/Oモジュール	ジェネラルコントローラ・ジェネラルDGP専用のI/Oモジュールです。 実現するアプリケーションや用途に応じて任意の組み合わせで接続できます。
SAnetインタフェースモジュール	ジェネラルコントローラ・ジェネラルDGP専用のモジュールです。 本モジュールにより、ジェネラルコントローラにインテリジェントコンポを接続できます。
設定器接続モジュール、オペレータパネル（一体型）モジュール	ジェネラルコントローラ・ジェネラルDGP専用のモジュールです。 設定器接続モジュールにより、ジェネラルコントローラにオペレータパネル（盤表面型）が接続できます。 また、設定器接続モジュール・オペレータパネル（一体型）モジュールにより、ジェネラルコントローラ・ジェネラルDGPにネオパネル・ネオプレート・ネオパネルワイヤレス・ネオセンサワイヤレスが接続できます。
小型リモートI/Oモジュール	デジタル入出力・積算パルス入力・リモコンリレー出力・アナログ入出力・測温抵抗体入力など、さまざまな入出力に対応した通信方式のI/Oモジュールです。 建物内の各種設備に分散設置し、状態・警報監視・発停操作・計測・計量を行います。
チラーアドバンストコントローラ、ポンプアドバンストコントローラ、蓄熱槽アドバンストコントローラ	建物の熱源設備の機器を制御するためのコントローラです。 熱源計装に応じて構築された入出力と制御アプリケーションにより、最適な制御を実現します。 (注記) アドバンストコントローラ（二重化用）もあります。
高速リモートI/Oモジュール	アドバンストコントローラ専用のI/Oモジュールです。 高速リモートI/Oモジュールによって入出力を追加することにより、制御アプリケーションの追加などの運用変更や改修工事に柔軟に対応できます。 チラーアドバンストコントローラ・ポンプアドバンストコントローラ・蓄熱槽アドバンストコントローラ・アドバンストコントローラ（二重化用）に対応しています。

(2/2)

デバイス	説 明
オペレータインタフェース	チラーアドバンストコントローラ・ポンプアドバンストコントローラ・蓄熱槽アドバンストコントローラ・アドバンストコントローラ（二重化用）専用の表示設定器です。 中央監視装置とオペレータインタフェースの双方から熱源機器を運転管理できます。中央監視装置がないスタンドアロンでの使用にも対応します。
統合型ユーザーミナル	システム内に存在するポイントを選択して表示・操作できる統合型表示設定器です。集合灯（アナンシエータ）方式とグラフィック表示を選択できます。 タイムスケジュールの変更機能も有しており、予約運転と当日の延長運転が設定できます。
VAVコントローラ	建物空調設備のVAV装置を高性能で制御するVAVコントローラです。 独自の省エネ情報を接続先のジェネラルコントローラ・アドバンストコントローラに送信し、制御性を大幅に向上します。
FCUコントローラ	建物のファンコイルユニット（FCU）の発停・風量切替・バルブ制御をするコントローラです。 セットバック運転や外調機の連動運転なども実現できます。
マルチエリア対応ユーザーミナル	複数エリアに対して、空調のON／OFF操作や温度・湿度・CO ₂ 濃度の表示・設定操作、風量設定などの操作を個別エリア・個別空調ごとにできます。

■ 主要デバイスのH/W仕様

● 監視用PC



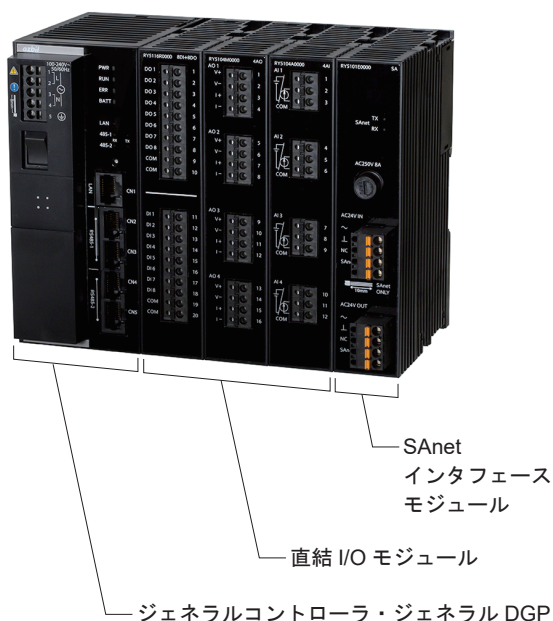
項 目	推奨仕様	
	監視点数30,000ポイント以下かつ定常的な現在値変化1,200変化/秒以下	監視点数30,000ポイント以上、または定常的な現在値変化1,200変化/秒以上2,000変化/秒以下
CPU	Intel® Core™ i3-5157U 以上の性能	Intel® Core™ i7-8700 以上の性能
GPU	Intel® HD 5500以上の性能	Intel® UHD Graphics 630以上の性能
主記憶容量（メモリ）	8 GB以上	16 GB以上
ストレージ	70 GB以上の空き容量	120 GB以上の空き容量
ディスプレイ	FHD（1,920×1,080ドット）を推奨。 1,366×768（FWXGA）～3,840×2,160（4K）まで対応できます。 (注記) 文字サイズなどの描画ピクセルサイズが変わらず、画面内に描画しきれない場合は、スクロールバーを表示します。	
OS	Windows 11・Windows 10 Pro 64bit（日本語・英語・中国語（簡体）・韓国語・中国語（繁体）） (注記) 32 bitは、使用できません。	
追加ソフトウェア	Microsoft Excel 2021・2019・2016 (注記) 帳票類の出力に使用します。	

● 統合コントローラ



基本仕様	
管理点数	150,000ポイント以下／システム 5,000ポイント以下／統合コントローラ
電源	定格電圧：AC100～240 V、50 Hz/60 Hz 消費電力：形番BH-101J0W0000 60 VA 形番BH-102J0W0000 60 VA
CPU	64 bit
主記憶容量	形番BH-101J0W0000 SDRAM 2 GB 形番BH-102J0W0000 SDRAM 8 GB
補助記憶装置	形番BH-101J0W0000 SATA SSD 32 GB 形番BH-102J0W0000 SATA SSD 64 GB
通信	BACnet/IP、Modbus/TCPなど
通信速度	100 Mbps/1000 Mbps
外形寸法	230 mm（W）× 140 mm（H）× 80 mm（D）
質量	1.4 kg

- ジェネラルコントローラ・ジェネラルDGP・直結I/Oモジュール・設定器接続モジュール・SAnetインタフェースモジュール



《ジェネラルコントローラ・ジェネラルDGP》

基本仕様	
電源	定格電圧：AC100～240 V、50 Hz/60 Hz
	消費電力：45 VA 以下
CPU	32 bit
記憶容量	256 MB SDRAM、32 MB Flash ROM、2 MB SRAM
通信	BACnet/IP 通信速度：100 Mbps
	BACnet MS/TP、Modbus 通信速度：4.8 kbps/9.6 kbps/19.2 kbps/ 38.4 kbps/76.8 kbps
外形寸法	60 mm (W) × 140 mm (H) × 90 mm (D)
質量	0.45 kg

《直結I/Oモジュール・設定器接続モジュール・SAnetインタフェースモジュール》

基本仕様		
入出力点数	(参照) 『■ 形番』	
停電保持	不揮発性メモリによる	
外形寸法	30 mm (W) × 140 mm (H) × 90 mm (D)	
質量	DI モジュール	0.16 kg
	DO モジュール	0.21 kg
	DO+DI モジュール	0.19 kg
	DOC モジュール	0.23 kg
	RRD モジュール	0.17 kg
	TOT モジュール	0.16 kg
	AO モジュール	0.17 kg
	AI モジュール	0.16 kg
	Pt モジュール	0.16 kg
	AI+Pt モジュール	0.16 kg
	MM モジュール	0.19 kg
	SAnet インタフェースモジュール	0.17 kg
	SDモジュール	0.16 kg
	OPモジュール	0.17 kg

《オペレータパネル（盤表面型）》

基本仕様	
電源	定格：AC100～240 V 50 Hz/60 Hz
	消費電力：8 VA
表示LCD	解像度：128×64（ドット） 階調：白黒2階調 バックライト：LEDバックライト
通信DP-bus	伝送方式：RS-485 伝送速度：4800 bps 伝送距離：10 m 接続台数：1台
外形寸法	960 mm (W) × 960 mm (H) × 910 mm (D)
質量	0.4 Kg



● 小型リモートI/O モジュール



基本仕様	
入出力点数	(参照)『■ 形番』
電源	定格電圧：AC100～240 V、50 Hz/60 Hz
	消費電力：10 VA 以下
通信	BACnet MS/TP 通信速度：9.6 kbps/19.2 kbps/38.4 kbps/ 76.8 kbps
外形寸法	50 mm (W) × 100 mm (H) × 75 mm (D)
質量	0.23 kg

● チラーアドバンスコントローラ・ポンプアドバンスコントローラ・蓄熱槽アドバンスコントローラ・アドバンスコントローラ（二重化用）



基本仕様	
入出力点数	デジタル入力 4点、ユニバーサル入力 8点、 デジタル出力 6点、アナログ出力 6点
電源	定格電圧 : AC100～240 V、50 Hz/60 Hz
	消費電力 : 30 VA以下
CPU	32 bit
記憶容量	256 MB SDRAM、32 MB Flash ROM、 2 MB SRAM
通信	BACnet/IP
	通信速度 : 100 Mbps/1000 Mbps
	専用プロトコル (Ethernet)
	通信速度 : 100 Mbps
	BACnet MS/TP、またはModbus
	4.8 kbps/9.6 kbps/19.2 kbps/38.4 kbps/ 76.8 kbps
外形寸法	190 mm (W) × 140 mm (H) × 80 mm (D)
質量	1.1 kg

● 高速リモートI/Oモジュール



基本仕様	
入出力点数	形番RJ-1101 デジタル入力16点 形番RJ-1102 デジタル入力8点+デジタル出力8点 形番RJ-1103 ユニバーサル入出力4点
電源	定格電圧 : AC100～240 V、50 Hz/60 Hz 消費電力 : 形番RJ-1101 13 VA以下 形番RJ-1102 14 VA以下 形番RJ-1103 16 VA以下
CPU	32 bit
記憶容量	512 kB Flash ROM、96 kB SRAM
通信	専用プロトコル (Ethernet) 通信速度 : 100 Mbps
外形寸法	110 mm (W) × 140 mm (H) × 80 mm (D)
質量	0.65 kg

● オペレータインタフェース



基本仕様		
電源	入力電圧 : DC24 V (DC21.6~26.4 V)	
	消費電力 : 12 W (DC24 V)	
	突入電流 : 24 A以下 (DC24 V)	
	接地 : 機能接地 D種接地相当以上 (接地抵抗100 Ω 以下)	
CPU	32 bit	
記憶容量	512 MB SDRAM、4 GB SDカード	
外部記憶メモリ	データ収集用SDカードスロット × 1	
表示LCD	形式 : 8.4インチTFT-LCD (LEDバックライト内蔵)	
	表示サイズ : 170.4 mm × 127.8 mm	
	解像度 : 800 × 600 (SVGA)	
	表示色 : 65,536色	
操作	投影型静電容量タッチパネル (保護ガラス付き)	
通信	Ethernet	ポート数 : 2 (LAN1/LAN2*)
		ポート機能 : オートネゴシエーション、MDI/MDI-X自動認識
		通信方式 : 専用プロトコル
		通信速度 : 100 Mbps
外形寸法	220 mm (W) × 170 mm (H) × 50.5 mm (D)	
質量	1.1 kg	

* LAN2は、使用禁止です。

● 統合型ユーザターミナル



基本仕様	
電源	入力電圧 : DC24 V (DC21.6~26.4 V)
	消費電力 : 14.5 W (DC24 V)
	突入電流 : 24 A以下 (DC24 V)
	接地 : 機能接地 D種接地相当以上 (接地抵抗100 Ω以下)
CPU	32 bit
記憶容量	8 MB Flash ROM、512 MB SDRAM、 4 GB SDカード
操作	投影型静電容量タッチパネル (保護ガラス付き)
通信	Ethernet
	ポート数 : 2 (LAN1/LAN2*)
	ポート機能 : オートネゴシエーション、MDI/MDI-X自動認識
	通信方式 : 専用プロトコル、BACnet/IP
外形寸法	253.6 mm (W) × 203.8 mm (H) × 48.6 mm (D)
	質量 : 1.7 kg

* LAN2は、使用禁止です。

● VAVコントローラ



基本仕様	
電源	定格電圧 : 形番WJ-1201C AC24 V (AC20.4~27.6 V)
	形番WJ-1201W AC100~240 V (AC85~264 V)
消費電力	形番WJ-1201C形 4 VA以下
	形番WJ-1201W 7 VA以下
通信	BACnet MS/TP
	通信速度 : 9.6 kbps/19.2 kbps/38.4 kbps/76.8 kbps
	専用シリアル通信 (DC12 V給電) 通信速度 : 100 bps
外形寸法	100 mm (W) × 150 mm (H) × 35.9 mm (D)
質量	0.23 kg

● FCUコントローラ



基本仕様	
電源	定格電圧：形番WJ-1202A AC100 V (AC90～110 V)
	形番WJ-1202W AC100～240 V (AC85～264 V)
	消費電力：形番WJ-1202W1*01 6 VA以下 上記以外 7 VA以下
通信	BACnet MS/TP
	通信速度：9.6 kbps/19.2 kbps/38.4 kbps/ 76.8 kbps
	電圧伝送（デジタル設定器） 通信速度：100 bps
外形寸法	140 mm (W) × 200 mm (H) × 47.9 mm (D)
質量	0.52 kg

● マルチエリア対応ユーザターミナル



基本仕様	
電源	定格電圧：AC24 V (AC20.4～27.6 V)
	消費電力：2.5 VA
通信	BACnet MS/TP 通信速度：9.6 kbps/19.2 kbps/38.4 kbps/ 76.8 kbps
表示LCD	形式：3.5インチTFT-LCD 解像度：320×240 (QVGA) バックライト：LEDバックライト
操作	静電容量タッチスイッチ
外形寸法	70 mm (W) × 120 mm (H) × 15 mm (D)
質量	0.15 kg

■ savic-net G5ユーザ操作画面概要

savic-net G5に触れる頻度が少ない警報監視が主の一般管理者と、設定／評価／分析作業を主とするシステム管理者双方の日常業務をサポートするため、次の観点から両者にとって使いやすい画面を実現しました。

一般管理者：基本的な操作をガイドし、業務の質を底上げする。

システム管理者：高度な操作をサポートし、複雑な業務を効率化する。

システムステータスウィンドウ

システム状態（警報インジケータ・システム時刻・ログイン情報など）を常時表示します。

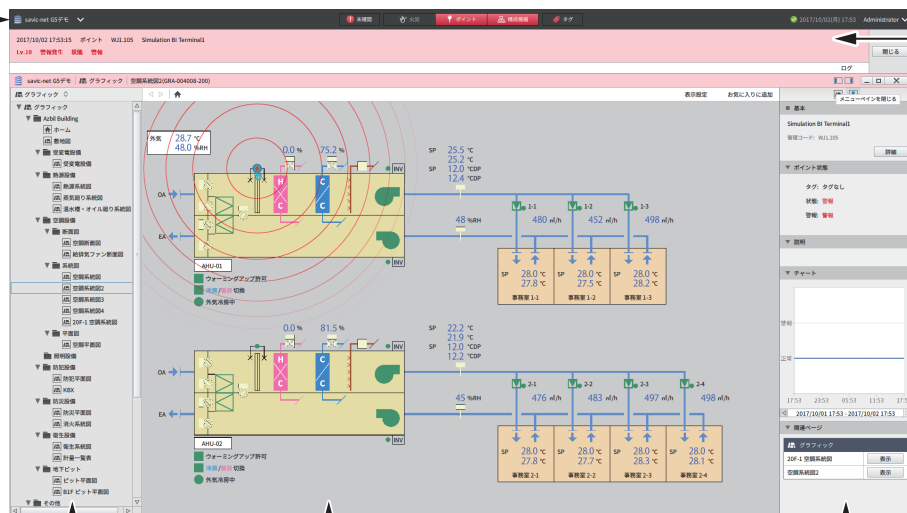
インジケータ部の操作によって警報中一覧や未確認警報一覧を直接呼び出す、またはあらかじめ登録したホーム画面を呼び出せます。

警報通知ウィンドウ

警報発生時に自動的に表示し、警報文字の情報と同時に警報音を鳴動します。

警報音停止操作も警報通知ウィンドウから行います。

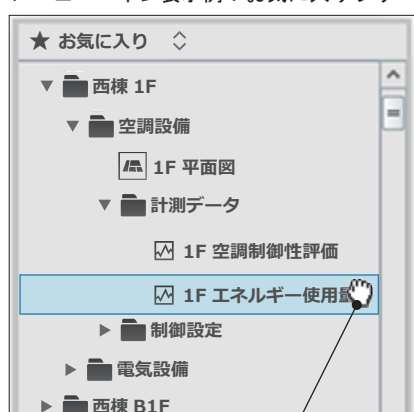
警報通知ウィンドウから警報履歴を確認する画面を呼び出せます。



メニューペイン

機能ごとに分類された画面のリストやユーザが独自に整理したリストをツリー表示します。このリストを選択することにより、該当する機能画面をコンテンツペインに表示します。

メニューペイン表示例：お気に入りツリー



ドラッグ&ドロップによる表示位置の変更もできます。

コンテンツペイン

グラフィックやチャートなどの内容を表示します。

ユーティリティペイン

コンテンツペインで選択されたポイントやデバイスの操作や情報表示を行います。

ユーティリティペイン表示例：ポイント選択時



機器名称などの基本情報と、さらに詳細な情報を得るための「ポイント詳細」画面への移行ボタン。

現在の機器状態の確認と、出力点の場合は操作・設定変更。

機器警報が発生したときに、処理方法、連絡先、IPカメラのリンクなどを表示し、ユーザが速やかに状況の確認と適切な処置を取れるように支援します。

この機器に関する説明を表示。
(設置日や次回保守予定、定格能力など)

直近 24 時間分の変化履歴。
さらに過去の情報に移動できます。
クリック操作で、その時間の値を表示できます。

この機器が登録されているプログラムをアプリケーションごとに表示し、「表示」ボタンをクリックし該当プログラム画面を呼び出します。

機能概要

● 監視

(1/3)

機 能	説 明
グラフィック (オプション)	システムが管理対象にする各設備の状態を平面図・断面図・系統図などのグラフィック形式でコンテンツペインに表示します。 表示された設備の情報を状態変化の度に更新します。 コンテンツペイン上のポイントを選択すると、ユーティリティペインに選択したポイントの情報が表示されます。発停操作／設定値の変更操作や直近のトレンドや関連プログラムを確認できます。複数のポイントを選択し、一括発停や設定値変更もできます。また、グラフィック上に表示しているシンボルの一覧をコンテンツペイン上で表示でき、一覧からの一括発停・設定値変更ができます。 グラフィックサイズは、自動的に拡大／縮小し、画面に合わせて表示されます。動的シンボルの色変化や計測値／積算値の数値表示などで、設備やフロアの背景のうえにポイントの値や状態、ポイントプロパティの情報を表示します。 グラフィック上に、画面移行用のシンボルを割り付けておくと、シンボルの選択により、別のグラフィック、または任意の機能画面へ移行できます。 <動的シンボル種別> デジタル文字 デジタル形状切替 デジタル色変化 デジタル画像切替 アニメーション アニメーションGIF アナログ文字 アナログ形状切替 アナログ色変化 アナログ画像切替 グラデーション アナログバー アナログメータ 画面移行 日付時刻 円グラフ 折れ線グラフ 棒グラフ サムネイル画面移行 デジタル色変化_ポイントプロパティ デジタル形状切替_ポイントプロパティ アナログ文字_ポイントプロパティ アナログバー_ポイントプロパティ アナログメータ_ポイントプロパティ ポイントアラーム アプリケーション呼出
グラフィック編集 (オプション)	ユーザによるグラフィックの作成・編集ができます。 建物の用途変更（間仕切り／部屋名称など）が発生したときに、画面の編集が任意に行えます。

機 能	説 明
ポイント一覧	ポイントの情報（名称・状態・警報・タグ・タイプ・管理コード・コマンド・プライオリティ・警報レベル・活性経過時間監視活性経過時間・活性経過時間監視上限値・状態変化回数監視状態変化回数・状態変化回数監視上限値・状態継続時間監視状態継続時間・状態継続時間監視上限値・時間帯別稼働実績監視・時間帯別稼働実績監視時間帯指定スケジュール）をリスト形式／ツリー形式（管理コードが階層化されている場合）で表示します。 名称や現在状態などの表示される項目ごとにフィルタリングした一覧も表示できます。 また、任意のポイントをグループ化してリスト形式／ツリー形式（管理コードが階層化されている場合）で表示できます。 表示しているポイントの情報をCSVファイル・XLSXファイル・PDFファイルに出力し、監視用PCの任意のフォルダに保存できます。 複数のポイントを選択して発停や設定値を一括で変更できます。 • 上下限值の変更 • 積算増分（指定期間）監視の有効／無効設定 • サービス外タグの設定／解除設定 • アナログ上下限の有効／無効設定
ポイント詳細	各ポイントの基本的な状態表示・操作と同時に、ポイント名称・説明・警報レベルなどのポイント属性の変更・閲覧・強制操作・サービス外登録・メータ交換といった特殊な操作をします。 重要設備の機器を起動・停止するポイントに操作確認メッセージを登録し、操作時のアクションを「操作→メッセージ確認→実行」の3アクションにでき、誤操作を防止します。 また、ポイント詳細画面での設定により、運用区分に関係なくユーザによる画面からの手動操作を一時的に禁止できます。
デバイスイ覧	システムで管理される統合コントローラやプライマリデバイスの情報（デバイス名称・警報状態・管理コード・IPアドレス）をリスト形式で表示します。 初期設定では、表示できるデバイスのすべてを表示することや警報状態にあるデバイスのみを表示できます。
デバイス詳細	システムで管理される統合コントローラやプライマリデバイスの詳細な情報をデバイスごとに表示します。また、対象デバイスの各種設定・蓄積データを手動でバックアップできます。 「基本」「ネットワーク」「出荷情報」「バージョン」「時刻管理」「交換部品」「不正プログラム監視」のタブ別に表示します。 * 「不正プログラム監視」タブはSVC不正プログラム監視機能（オプション）使用時に表示します。
自動バックアップ （オプション）	統合コントローラの各種設定・蓄積データを毎日、または指定の曜日に監視用端末に自動的にバックアップします。
警報処理	システムが警報を検知すると、次の方法で自動的に警報を通知します。 • 警報レベルに応じた警報音を鳴動 • 警報通知ウィンドウに警報内容を表示 • システムステータスウィンドウのインジケータ部を点灯表示 • あらかじめ指定したグラフィックなどの機能画面を強制表示 • 警報移報（オプション） • 警報E-mail通知（オプション） • ログ機能により、警報発生／復帰のログを記録（オプション） 次の警報監視対象を使用できます。 • 警報入力 • 状態不一致 • アナログ上下限警報（オプション） • ポイントトラブル • 構成機器警報（異常・無応答） など

機 能	説 明
アナログ上下限監視 (オプション)	アナログポイント (AI・AO・AV) の現在値があらかじめ指定した上下限値の範囲から外れた場合 (アナログ上下限監視)、または比較対象のポイント (設定値) との差分が設定した範囲から外れた場合 (アナログ差分監視) に警報を発生させます。また、上下限の範囲に戻ったときに警報から正常に復帰します。冷温水温度のように計測対象になる環境が満足しているかどうかを監視する場合に使用します。 上限監視のみ・下限監視のみ・上下限双方の監視・さらにインターロックポイントが条件を満たしている場合にのみ監視を有効にできます。
積算増分(指定期間)監視 (オプション)	積算ポイント (AC) の増分値を算出する期間 (監視周期) ・上限値をあらかじめ指定します。 算出期間の増分値が上限値を上回った場合に警報を発生し、算出期間終了時に警報から復帰します。 上限値は、3段階まで設定できます。
状態継続時間監視 (オプション)	監視対象のデジタルポイント (BI・BO・BV・MI・MO・MV) が、連続してアクティブな状態 (通常ON)、または非アクティブな状態 (通常OFF) となっている時間をカウントします。カウントがあらかじめ指定した上限値に達したときに警報を発報します。 手動操作による機器の停止忘れ防止に役立ちます。
活性経過時間監視 (オプション)	監視対象のデジタルポイント (BI・BO・BV・MI・MO・MV) が、アクティブな状態 (通常ON) だった時間を活性経過時間とし、「ポイント詳細」画面に表示します。 活性経過時間があらかじめ設定したしきい値以上になったときに、警報を発報できます。 機器の劣化具合を推測し、メンテナンスや部品交換時期の立案に役立ちます。
状態変化回数監視 (オプション)	監視対象のデジタルポイント (BI・BO・BV・MI・MO・MV) が、アクティブな状態 (通常ON)、または非アクティブな状態 (通常OFF) に変化した回数を状態変化回数とし、「ポイント詳細」画面に表示します。 状態変化回数があらかじめ設定したしきい値以上になったときに、警報を発報します。 機器の劣化具合を推測し、メンテナンスや部品交換時期の立案に役立ちます。
時間帯別稼働実績監視 (オプション)	監視対象のデジタルポイント (BI・BO・BV・MI・MO・MV) がアクティブな状態を2つの時間帯 (時間帯1・時間帯2) に分けてカウントします。 スケジュール時刻からの遅延を考慮したカウント補正・カウント抑制ポイントの状態によるカウント制御・監視対象ポイントのコマンドによるカウント抑制の設定も行えます。
警報音声メッセージ (オプション)	警報レベルに応じた警報音の代わりに、警報音声メッセージをあらかじめ指定しておくことで、警報発生時に警報の内容を音声メッセージで知らせます。
警報E-mail通知 (オプション)	ポイント・デバイス・アプリケーションからの警報の発生・変化・復帰をE-mailで通知します。 建物管理者が監視用PCを操作していない状況 (外出中／巡回中など) でも、警報の発生を知る手段として活用できます。 * メールサーバ・DNSサーバは、お客さまにてご用意ください。
端末間警報音停止連動 (オプション)	グループに設定したユーザが警報音を停止すると、同じグループに属するユーザがログインしている監視用端末でも警報音を停止する機能です。
ポイントガイダンス (オプション)	ポイントにガイダンスを設定できます。ガイダンスに警報発生時の対応方法を書くことで、警報の対応を円滑に進めることができます。 警報発生時にガイダンスの説明をユーティリティペインに表示します。重要警報が発生する場合、強制表示画面、またはブラウザでガイダンス説明を強制的に表示し、重要警報の対応遅れや対応漏れを防止できます。

● 管理

(1/3)

機 能	説 明
変化蓄積	対象になるポイントの次の情報を統合コントローラに蓄積し、ユーティリティペインに直近の履歴とし、表示します。 ●定周期スキャンで前回値と変化したときの時刻とデータ ●COV（統合コントローラ受信時刻・データ） ●イベント（発生時刻・データ） ●手動入力した値と時刻（手入力ポイント機能） 蓄積した情報は、チャート・フレキシブルレポート出力・データ集計機能などで表示し、使用します。
データ集計 (オプション)	変化蓄積機能により収集されたデータから時・日・月単位で正時値・増分値・最大値・最小値・平均値を集計し蓄積します。 ポイント詳細機能にて活性経過時間監視・状態変化回数監視・時間帯別稼働実績監視を有効にした場合は、活性経過時間・状態変化回数・時間帯1活性経過時間・時間帯2活性経過時間も集計し、蓄積します。 蓄積したデータは、日週月年報・チャート・グラフィック・フレキシブルレポート出力機能で表示します。 インターロックポイントを登録し、任意の状態を指定することで、指定された状態の時間帯のみを演算対象にできます。
手入力ポイント	エンジニアリングツールで設定した手入力用のAC/AVポイントに対して、中央監視システムで監視していないメータ・センサなどの計測値・計量値を巡回点検などにより記録します。 日時を指定して手入力し、データを蓄積・集計できます。 手入力ポイントの集計データは、数値演算（集計値演算）・チャート・日週月年報・集中検針などに登録できます。
チャート (オプション)	変化蓄積、またはデータ集計機能にて蓄積された電力・温度・運転状態（ON/OFF）の時系列変化などのデータをトレンドグラフ（斜め線・矩形）やバーグラフ（棒グラフ・積層グラフ）で表示します。 また、データ集計機能にて蓄積されたデータを非時系列のグラフ（散布図・円グラフ・ヒストグラム）で表示します。 時系列グラフ・散布図・円グラフ・ヒストグラムは、期間を指定して2期間の表示ができます。 システム内に蓄積されたデータだけでなく、アーカイブ・リトリート機能により統合コントローラから出力されたデータを監視用PCに取り出し（リトリートデータ）、グラフに表示できます。 凡例のチェックボックスの☑チェックを外すことにより、簡単に特定のデータを非表示にできます。 グラフのもとになる収集データ、集計データをCSVファイルに手動で出力できます（収集データは自動出力も可能。）また、表示中のグラフとデータをXLSXファイル・PDFファイルに手動で出力できます。
日週月年報 (オプション)	データ集計機能により、集計・蓄積されたデータから表形式の日週月年報ファイルを生成し、一定期間蓄積します。 データ集計機能により蓄積された次のデータをCSVファイル・XLSXファイル・PDFファイルに自動、または手動で出力できます。 ●日報（時データ・日集計データ） ●週報（日データ・週集計データ） ●月報（日データ・月集計データ） ●年報（月データ・年集計データ）

機 能	説 明
日週月年報フォーマット編集 (オプション)	日報・週報・月報・年報の表示フォーマットを実務に則した形に変更することにより、日常業務をより効率的に行えます。フォーマットはシステムが稼働している状態で編集できます。
集中検針 (オプション)	データ集計機能により蓄積された、計量メータ（電気・水道・ガスなど）・活性経過時間監視・時間帯別稼働実績監視機能などの検針日データを自動、または手動で収集して一覧表示します。 前回検針データとの差から使用量を算出します。 表示中のデータは、CSVファイル・PDFファイルに出力できます。
集中検針値演算 (オプション)	メータの検針結果を四則演算して得られた結果を、集中検針内のメータに出力します。
ログ (オプション)	警報・状態変化・発停・設定値変更などの操作情報をログとして蓄積・管理します。 検索機能により「全体」「警報」「未確認警報」を抽出でき、また、条件を指定して必要な情報に絞って表示できます。表示中のデータをCSVファイル・XLSXファイル・PDFファイルに自動、または手動で出力できます。 アイコンにより未確認警報を表示し、ユーティリティペインから警報の確認／未確認を操作できます。 すべてのデータには、コメントを記録できます。 * アラームサマリを有効にしている場合は、ログに未確認警報を表示できません。警報の確認／未確認操作もできません。
ログフォーマット編集 (オプション)	ログから出力するXLSXファイル・PDFファイルのフォーマットを実務に即した形に変更することにより、日常業務を効率的に行えます。 フォーマットはシステムが稼働している状態で編集ができます。
ログコメント使用禁止 (オプション)	ログのコメントをシステムで入力できなくする機能です。 ログコメントを使用禁止にすることで、コメント欄は常に空欄で表示されます。コメント列は、編集モードで非表示にできます。
操作状態記録の変更禁止 (オプション)	ユーザがポイントの操作ログや状態変化ログの記録を一時的に実施、または中断するのを防ぐため、操作状態記録の有効／無効の設定変更を禁止します。
PDF編集権限設定 (オプション)	出力したPDFファイルの改ざんを防止するため、手動、または自動で出力されるすべてのPDFファイルにランダムな権限パスワードを設定し、編集・抽出・コピーができないようにします。
XLSX出力禁止 (オプション)	実際とは異なるデータにより日週月年報やログの資料を容易に作成できないようにするため、日週月年報、またはログからのXLSXファイルの出力を禁止します。
アーカイブ・リトリーブ (オプション)	アーカイブは、各統合コントローラに蓄積された変化蓄積・データ集計・ログのデータを日ごとに自動、または手動で統合コントローラの外部に保存するための機能です。 リトリーブは、外部に保存されたデータを指定期間分読み込ませることで、チャート・日週月年報・ログで表示する機能です。
フレキシブルレポート出力 (オプション)	システムに蓄積されたデータ（変化蓄積・データ集計・ログ）を用いてXLSXファイル・CSVファイルのレポートを作成する機能です。 フォーマットを編集することで、日・月・年のどのレポートかの指定、XLSXファイル・CSVファイルに出力する指定、蓄積されたデータの指定、設定するポイントタイプの指定、出力するデータ間隔の指定ができます。 フォーマットを実務に即した形に変更することにより、日常業務を効率的に行えます。 フォーマットはシステムが稼働している状態で編集できます。
時系列データ出力 (オプション)	システム全体が蓄積している収集データ（1分・10分・30分周期）・集計データ（時・日・月・年）の期間を指定しCSVファイルに出力できます。 ネットワークアタッチトストレージ（NAS）に蓄積しているデータも出力できます。

機 能	説 明
外部ストレージ対応 (オプション)	ネットワークアタッチトストレージに、次のシステムデータを長期間保存します。 • 統合コントローラのヒストリカルデータ • 監視用PCからの出力データ • エンジニアリングデータ 停電時に統合コントローラからシャットダウンコマンドを出力し、データの安全を守ります。
アラームサマリ	「警報発生中／未確認」「警報発生中／確認済み」「警報復帰／未確認」の警報を警報発生時のタイムスタンプ・警報発生時の状態・現在値の情報とともに、1行目が最新になる降順でリスト表示します。 自動更新が有効のとき、リスト表示したあとに新たな警報が発生すると、リストの1行目に行が追加され表示されます。 リストの列ヘッダに用意されたフィルタにより条件を絞って表示できます。 リストから事象（行）を選択して確認操作をすると、「警報復帰／確認済み」となりリストから削除され、確認操作時のタイムスタンプでログに記録されます。確認済みとなった事象を未確認に戻すことはできません。 * アラームサマリの有効／無効は、弊社エンジニアリングツールで設定します。有効に設定すると、ログで警報確認／未確認操作はできません。

● 制御

機 能	説 明
カレンダー (オプション)	スケジュール機能と組み合わせて使用します。 祝日や長期休暇など、曜日ごとのパターンではない制御パターンを日付種別に登録します。 オペレータワークステーション（上位デバイス）が接続されている場合は、プログラムごとにオペレータワークステーションに公開する／しないを設定できます。
スケジュール (オプション)	あらかじめ設定されたスケジュールにしたがって、機器の起動／停止や設定値変更（日々の設定値プリセット・季節変化による設定値変更など）を自動で行います。 各曜日の通常スケジュールを設定した週間マスタスケジュールをもとに本日から1週間分の実行スケジュールを作成し、統合コントローラに接続されたプライマリデバイスに展開します。 カレンダー機能と組み合わせると、週間マスタスケジュールのほかに、祝日や平日特別日、夏季休暇日などの特定日を設定した日付種別マスタスケジュールから実行スケジュールを作成し、統合コントローラに接続されたプライマリデバイスに展開します。 プライマリデバイスがスケジュール機能をもたない場合は、統合コントローラから制御できます。 オペレータワークステーション（上位デバイス）が接続されている場合は、プログラムごとにオペレータワークステーションに公開する／しないを設定できます。
スケジュール合成 (オプション)	複数の実行スケジュールを入力として、活性状態・非活性状態を合成した実行スケジュールを作成する機能です。 (例) エントランスホールなど共用エリアのスケジュールの作成など
数値演算 (オプション)	システムで管理されているさまざまな値を使用し、数値演算を行い、ポイントに結果を出力できます。 複数計測機器の値から合計値や平均値などの管理データを作り出せます。 数値演算には、指定したポイントの現在値を入力して演算する現在値演算と、指定したポイントの収集データタイプ・データセットを設定し、集計値を入力して演算する集計値演算があります。

機 能	説 明
条件演算 (オプション)	特定条件を満たす場合の機器連動・運転組み合わせ・順序投入・設定値自動変更などのプログラムを作成できます。 各設備の運転管理の負荷削減や統一した緊急時対応が行えます。 (例) 調機や照明などの設備機器連動・設備機器の同時起動防止・特定条件成立時の室内温度設定値自動変更など
警報移報 (オプション)	システムの任意の運用区分（アプリケーション／ポイント／デバイスのグループ）で任意の警報レベルの警報が発生したときに、BO・BVポイントをONにします。 (例) 空調設備で警報が発生したときは、警報灯を点灯できます。
火災時制御 (オプション)	火災の発生／復帰を監視する入力ポイントが警報（火災発生）になると、警報音鳴動・警報通知メッセージ表示・ログ（オプション）記録に加え、火災インジケータ点灯により、火災発生を通知します。 火災発生時に複数の出力ポイントに対し、それぞれ既定値を出力できます。 (例) 火災時の空調停止・電気錠強制解錠が行えます。 オペレータワークステーション（上位デバイス）が接続されている場合は、オペレータワークステーションに公開する／しないを設定できます。 オペレータワークステーションに公開すると、火災時制御状態をオペレータワークステーションに通知し、オペレータワークステーションから火災時制御解除指令を受け、統合コントローラから火災時制御解除ができます。
停復電時制御	統合コントローラがUPS装置により電源バックアップされている場合に、次の動作を行います。 1. 停電の検出 2. 停電の警報通知 3. 停電時処理 4. 自家発時処理 5. 復電時処理 6. 停電の警報復帰 オペレータワークステーション（上位デバイス）が接続されている場合、オペレータワークステーションに公開する／しないを設定できます。 オペレータワークステーションに公開すると、停復電時制御状態をオペレータワークステーションに通知し、オペレータワークステーションから復電時制御指令を受け、統合コントローラから停復電時制御解除ができます。
自家発時負荷配分 (オプション)	停電時に建物に設置された非常用の自家発電装置から電力を供給するときに、その容量を超えないよう動力の負荷を制御します。 IEIEJ-G-0006:2006に準拠した発電機負荷制御オブジェクトを用いて、他社BACnetデバイスと連携し、制御レベル通知に基づく制御ができます。
力率改善 (オプション)	電動機などの負荷により生じた電力の位相遅れを進相コンデンサの投入により打ち消す機能です。力率を100%近くに保つことによって、電力料金の割引を受けられます。 複数台ある進相コンデンサの容量が異なる場合、等しい場合の両方に対応しています。
電力デマンド (オプション)	電力デマンドは監視機能・制御機能・履歴管理機能から構成され、履歴データを出力できます。 IEIEJ-G-0006:2006に準拠した電力デマンド監視・制御オブジェクトを用いて、他社BACnetデバイスと連携し、制御レベル通知に基づく制御ができます。
間欠運転 (オプション)	スケジュールなどにより、起動している空調機などの機器に対し、間欠運転を行い、空調・熱源エネルギー・電力量を節減します。 間欠運転により停止中の機器は、設定した温度、またはCO₂濃度を逸脱した場合に、強制的に運転を再開できます。
加湿禁止出力 (オプション)	空調機を衛生的に保つため、空調機を停止する前に加湿を停止して空調機を乾燥させます。 スケジュールプログラムによる停止時刻、および、空調最適起動停止制御による停止時刻に対し、前倒して加湿禁止を出力します。

機 能	説 明
空調最適起動停止 (オプション)	空調関連機器に設定したスケジュールを居室の使用時間として扱い、起動時／停止時の特性を学習します。 居室使用開始時に設定した室温範囲になるようスケジュールより前倒しで空調関連機器を起動します。 居室使用終了まで設定した室温範囲を保てるようにスケジュールを前倒しで空調関連機器を停止させることにより、無駄な運転時間をなくします。
熱源最適起動停止 (オプション)	空調最適起動停止機能による、予測最適起動・停止時刻を参照します。 同一熱源系統の中で、最も早い空調機の最適起動停止時刻より、起動前倒し時間だけ早く、熱源を起動します。 最も遅い空調機の最適停止時刻より、停止前倒し時間分だけ早く、熱源を停止します。
VWV 要求度演算 (オプション)	VWV (Variable Water Volume) 要求度演算は、空調機ごとの制御状態と重み付けの設定をもとに、不足・過剰・運転中ごとの空調機の重み合計や登録された空調機の重み合計をVWVの要求度として集計する機能です。 集計結果は、VWV圧力設定演算の入力に使用します。 VWV要求度演算・VWV圧力設定演算を組み合わせるVWV制御を行い、室内環境の快適な状態を維持しながら熱源の搬送ポンプの動力を削減し、省エネルギーを実現します。
VWV 圧力設定演算 (オプション)	VWV (Variable Water Volume) 圧力設定演算は、VWV要求度演算により算出した各空調系統におけるVWVの要求度から熱源の送水圧力設定値に変更が必要か、必要な場合は設定値を上げた方がよいか、下げた方がよいか（上昇／下降／現状維持）を判断し、送水圧力設定値を演算する機能です。 VWV要求度演算・VWV圧力設定演算を組み合わせるVWV制御を行い、室内環境の快適な状態を維持しながら熱源の搬送ポンプの動力を削減し、省エネルギーを実現します。
DDCプログラム (オプション)	DDCプログラムは、アドバンスドコントローラ・ジェネラルコントローラ上で動作する制御プログラムです。あらかじめ用意されたDDCプログラムブロックを自由に組み合わせて制御ロジックを定義します。その入出力とし、次のような多様な情報を扱えます。 ●I/OオブジェクトのPV値やコマンドをはじめとする各種プロパティ ●該当するアドバンスドコントローラ・ジェネラルコントローラ内の各種オブジェクトのプロパティ (例)デバイス情報・セカンダリデバイス・冷暖モード・停復電情報・時刻・カレンダーなど ●ネットワーク経由での他デバイスのデータ
VAV制御	VAVコントローラをVAVユニットに取り付け、VAVの風量制御を行います。 室内温度センサを接続すると、室内温度を設定値に維持するように風量制御を行います。 VAVを開方向に制御し、静圧を最小にすることにより、空調機ファンの運転動力を削減します。 給気温度を最適値に自動変更し、快適性と省エネルギーを両立させます。
延長操作	マルチエリア対応ユーザーミナル (MUT) からの申請によって、あらかじめ設定された機器の運転時間を延長します。 延長操作を実現するには、次の設定をしてください。 ●操作対象機器のスケジュール : 実行スケジュール ●UT操作制限スケジュール : エリアごとに操作の禁止と許可をスケジュール設定 ●MUTタイマ管理スケジュール : MUTをどのように運用するか時間帯ごとに変更する設定 (MUTごとに設定)

● その他

(1/2)

機 能	説 明
ユーザ管理	ユーザ管理には、次の機能が含まれます。 ●ユーザ登録と削除 ●ログインIDとパスワードの設定 ●ユーザの有効／無効の切替 ●ユーザの有効期限のあり／なしの設定、ありの場合の期限の設定 ●ログイン許可条件の設定 ●ユーザごとに表示／操作できるポイントや機能の限定（運用区分とアクセスレベルの設定） ●ユーザごとの固有の設定（言語設定など） ●無操作状態で一定時間経過後の自動ログアウト ●警報通知の設定
冗長化 （オプション）	統合コントローラ（アクティブ）と同時に、統合コントローラの予備装置（スタンバイ）を設置し、統合コントローラやネットワークの異常発生時に、予備装置がシステム機能の迅速な自動復帰を行います。 正常時は、常に監視をアクティブ側が行い、短周期でスタンバイ側にデータをコピーします。下位デバイスへの通信負荷を非冗長化のときと同等に抑え、スタンバイ側に蓄積されている設定データや履歴をアクティブ側と一致させます。
フルスクリーンモード （オプション）	監視用PCの起動時に、端末に設定されているデフォルトユーザにて自動ログインし、ホーム登録された画面をフルスクリーン（アプリケーションウィンドウのみを最大化した状態）で表示できます。 グラフィックパネルなどの代替として、ディスプレイにグラフィック画面のみを常時フルスクリーン表示できます。
スライドショー （オプション）	グラフィック、またはチャートのうち、日常監視で使用する各種画面を設定した時間間隔で自動表示することにより、画面をその都度開く操作を省き、作業の効率化を図れます。 フルスクリーンモード[オプション]と組み合わせることによって、フルスクリーンで順次表示できます。 よって建物のエネルギー使用状況などを、来館者向けにディスプレイに表示ができます。
画面キャプチャ	監視用PCの画面全体のイメージを取得し、PNGファイル出力、または印刷をする機能です。 * フルスクリーンモードで表示している画面では、本機能は利用できません。
SVC不正プログラム監視 （オプション ^{*1} ）	SecNucleus® WhiteEgretにより、統合コントローラ上で不正なプログラムの実行を未然に阻止し、警報で通知します。 * SecNucleus® WhiteEgretは、統合コントローラのOS上でプログラムを実行するために必要な正規の監視・管理・制御アプリケーションの実行を許可し、これ以外のアプリケーションが実行されることを阻止します。 *1 統合コントローラのバージョンが2.3以下である場合、SVC不正プログラム監視（オプション）を追加で購入することはできません。SVC不正プログラム監視（オプション）を購入する場合は、統合コントローラのバージョンを2.4以上に上げてから購入してください。
料金計算 料金計算機能 （オプション）	料金請求をする方が使用することを想定し、料金計算機能を監視用PC に追加するソフトウェアです。 統合コントローラの集中検針機能により求めた光熱費などのメータ使用量・固定費・手入力料金などをもとに、テナントごとの請求金額を算出したレポートを出力します。
料金計算 請求書発行機能 （オプション）	料金計算ソフトウェアにて算出した結果を請求書としてあらかじめ指定したフォーマットで出力します。

機 能	説 明
DDC設定支援ツール (オプション)	DDC（ジェネラルコントローラ・アドバンストコントローラ・VAVコントローラ・FCUコントローラなど）のI/Oオブジェクトや制御パラメータを個別、または一括で設定変更ができ、値や状態の確認ができます。 • 基準階の設定などを一括操作で変更ができる • 中央監視装置が管理していないDDCのI/Oオブジェクトや制御パラメータの値や状態を確認ができ制御状況の判断ができる
システムポータル 簡易広域管理システム（オプション）	遠隔から複数G5システムの一括警報監視ができます。個別システムの監視画面を起動できます。 * 通信事業者が提供する回線契約が必要です。

■ 形 番

● 統合コントローラ（形番BH-1）

(1/2)

製品名称（アプリケーション名称）	形 番
savic-net G5 統合コントローラ	BH-10*J0W0000 BH-10*J0W0000-F
savic-net G5 統合コントローラ（azbilロゴなし）	BH-10*J0N0000 BH-10*J0N0000-F
savic-net G5 統合コントローラ：下位BACnet/IP通信	BS-10AD12001J
savic-net G5 統合コントローラ：下位Modbus通信	BS-10AD13001J
savic-net G5 統合コントローラ：下位SNMP通信	BS-10AD14001J
savic-net G5 統合コントローラ：冗長化	BS-10AD00011J
savic-net G5 統合コントローラ：外部ストレージ対応	BS-10AD00031J
savic-net G5 統合コントローラ：NAS自動シャットダウン	BS-10AD00032J
savic-net G5 統合コントローラ：自動バックアップ	BS-10AD00041J
savic-net G5 統合コントローラ：同時ログイン数	BS-10AD00101J
savic-net G5 統合コントローラ：警報音声メッセージ	BS-10AD00201J
savic-net G5 統合コントローラ：フルスクリーンモード	BS-10AD00301J
savic-net G5 統合コントローラ：スライドショー	BS-10AD00401J
savic-net G5 統合コントローラ：SVC不正プログラム監視	BS-10AD00501J
savic-net G5 統合コントローラ：端末間警報音停止連動	BS-10AD00601J
savic-net G5 統合コントローラ：ポイントガイダンス	BS-10AD00701J
savic-net G5 統合コントローラ：ポイント管理	BS-10AD10001J
savic-net G5 統合コントローラ：アナログ上下限監視	BS-10AD20101J
savic-net G5 統合コントローラ：積算増分（指定期間）監視	BS-10AD20501J
savic-net G5 統合コントローラ：状態継続時限監視	BS-10AD20601J
savic-net G5 統合コントローラ：活性経過時間監視	BS-10AD20701J
savic-net G5 統合コントローラ：状態変化回数監視	BS-10AD20801J
savic-net G5 統合コントローラ：時間帯別稼働実績監視	BS-10AD21001J
savic-net G5 統合コントローラ：警報E-mail通知	BS-10AD11111J
savic-net G5 統合コントローラ：グラフィック	BS-10AD30101J
savic-net G5 統合コントローラ：グラフィックジェネレータ	BS-10AD30111J
savic-net G5 統合コントローラ：データ集計	BS-10AD40101J
savic-net G5 統合コントローラ：集計データ修正	BS-10AD40111J
savic-net G5 統合コントローラ：チャート	BS-10AD40401J
savic-net G5 統合コントローラ：日週月年報	BS-10AD40601J
savic-net G5 統合コントローラ：日週月年報フォーマット編集	BS-10AD40611J
savic-net G5 統合コントローラ：集中検針	BS-10AD40301J
savic-net G5 統合コントローラ：集中検針値演算	BS-10AD40331J
savic-net G5 統合コントローラ：ログ	BS-10AD40701J
savic-net G5 統合コントローラ：ログフォーマット編集	BS-10AD40711J
savic-net G5 統合コントローラ：ログコメント使用禁止	BS-10AD40721J
savic-net G5 統合コントローラ：操作状態記録の変更禁止	BS-10AD40751J
savic-net G5 統合コントローラ：PDF編集権限設定	BS-10AD40801J
savic-net G5 統合コントローラ：XLSX出力禁止	BS-10AD40811J
savic-net G5 統合コントローラ：アーカイブ・リトリーブ	BS-10AD40901J
savic-net G5 統合コントローラ：フレキシブルレポート出力	BS-10AD41001J

製品名称（アプリケーション名称）	形 番
savic-net G5 統合コントローラ：時系列データ出力	BS-10AD41101J
savic-net G5 統合コントローラ：カレンダー	BS-10AD50501J
savic-net G5 統合コントローラ：スケジュール	BS-10AD50601J
savic-net G5 統合コントローラ：スケジュール合成	BS-10AD50611J
savic-net G5 統合コントローラ：数値演算	BS-10AD50301J
savic-net G5 統合コントローラ：条件演算	BS-10AD50201J
savic-net G5 統合コントローラ：警報移報	BS-10AD50101J
savic-net G5 統合コントローラ：火災時制御	BS-10AD51601J
savic-net G5 統合コントローラ：自家発時負荷配分	BS-10AD50731J
savic-net G5 統合コントローラ：力率改善	BS-10AD50801J
savic-net G5 統合コントローラ：電力デマンド	BS-10AD50901J
savic-net G5 統合コントローラ：間欠運転	BS-10AD51001J
savic-net G5 統合コントローラ：加湿禁止出力	BS-10AD51701J
savic-net G5 統合コントローラ：空調最適起動停止	BS-10AD51101J
savic-net G5 統合コントローラ：熱源最適起動停止	BS-10AD51201J
savic-net G5 統合コントローラ：VWV 要求度演算	BS-10AD51311J
savic-net G5 統合コントローラ：VWV 圧力設定演算	BS-10AD51321J
savic-net G5 統合コントローラ：料金計算ソフトウェア 料金計算機能	BS-10AD40311J
savic-net G5 統合コントローラ：料金計算ソフトウェア 請求書発行機能	BS-10AD40321J
savic-net G5統合コントローラ：DDC設定支援ツール	BS-10AD311*1J

● DDC設定支援ツール（オプション）

製品名称	形 番
DDC設定支援ツール：メディア+USBキー	BS-10AD31101J
DDC設定支援ツール：USBキー（USBキーが2つ以上必要な場合）	BS-10AD31111J

● システムポータル 簡易広域管理システム（オプション）

製品名称	形 番
システムポータル：基本機能	BS-40AD000001J
システムポータル：接続システム	BS-40AD100001J

- ジェネラルコントローラ（形番WJ-1111）・ジェネラルデータギャザリングパネル（形番WJ-1110）・直結I/Oモジュール（形番RY51）・SAnetインタフェースモジュール（形番RY5101E）・設定器接続モジュール（形番RY5101U）・オペレータパネル（一体型）（形番RY5101Q）・オペレータパネル（盤表面型）（形番QY5100W）

製品名称	形 番
ジェネラルコントローラ	WJ-1111W0000
ジェネラルデータギャザリングパネル	WJ-1110W0000
直結I/O モジュール：デジタル入力8点	RY5108S0000
直結I/O モジュール：デジタル入力16点	RY5116S0000
直結I/O モジュール：リレー出力（a接点）8点	RY5108D0000
直結I/O モジュール：リレー出力（a接点）16点	RY5116D0000
直結I/O モジュール：リレー出力（a接点）8点 + デジタル入力8点	RY5116R0000
直結I/O モジュール：リレー出力（c接点）8点	RY5108C0000
直結I/O モジュール：リモコンリレー出力4点	RY5104Y0000
直結I/O モジュール：積算パルス入力4点	RY5104T0000
直結I/O モジュール：積算パルス入力16点	RY5116T0000
直結I/O モジュール：電圧／電流出力2点	RY5102M0000
直結I/O モジュール：電圧／電流出力4点	RY5104M0000
直結I/O モジュール：電圧／電流入力4点	RY5104A0000
直結I/O モジュール：温度入力4点（Pt100 Ω）	RY5104P0000
直結I/O モジュール：温度入力4点（Pt1000 Ω）	RY5104P000K
直結I/O モジュール：電圧／電流入力2点 + 温度入力2点（Pt100 Ω）	RY5104J0000
直結I/O モジュール：電圧／電流入力2点 + 温度入力2点（Pt1000 Ω）	RY5104J000K
直結I/O モジュール：モジュトロールモータ出力1点	RY5101F0000
直結I/O モジュール：モジュトロールモータ出力3点	RY5103F0000
SAnetインタフェースモジュール	RY5101E0000
設定器接続モジュール（SDモジュール）	RY5101U0000
オペレータパネル（一体型）（OPモジュール）	RY5101Q0000
オペレータパネル（盤表面型）	QY5100W0000

- 小型リモートI/O モジュール（形番RJ-12）

製品名称	形 番
小型リモートI/O モジュール：デジタル入力8点／積算入力8点	RJ-1201W0800
小型リモートI/O モジュール：デジタル入力4点 + デジタル出力4点	RJ-1202W0800
小型リモートI/O モジュール：ユニバーサル入出力2点	RJ-1203W0200
小型リモートI/O モジュール：リモコンリレー出力4点	RJ-1204W0400
小型リモートI/O モジュール：複合（デジタル入力2点 + デジタル出力2点 + アナログ出力1点）	RJ-1205W0500

- チラー／ポンプ／蓄熱槽アドバンスコントローラ（形番WJ-1102）・アドバンスコントローラ（形番WJ-1103）・高速リモートI/Oモジュール（形番RJ-11）・オペレータインタフェース（形番QJ-1101）

製品名称	形 番
チラーアドバンスコントローラ	WJ-1102Q
ポンプアドバンスコントローラ	WJ-1102P
蓄熱槽アドバンスコントローラ	WJ-1102R
アドバンスコントローラ	WJ-1103W0000
高速リモートI/Oモジュール：デジタル入力 16点	RJ-1101W1600
高速リモートI/Oモジュール：デジタル入力 8点 + デジタル出力 8点	RJ-1102W1600
高速リモートI/Oモジュール：ユニバーサル入出力 4点	RJ-1103W0400
オペレータインタフェース	QJ-1101D0000

- 統合型ユーザーミナル（形番QJ-1102）

製品名称	形 番
統合型ユーザーミナル（自立盤組込みタイプ）	QJ-1102D00**

- VAVコントローラ（形番WJ-1201）

製品名称	形 番
VAVコントローラ：AC100～240 V+ダンパ開閉デジタル+Pt100+外部接点：入出力なし	WJ-1201W0000
VAVコントローラ：AC24 V+ダンパ開閉デジタル+Pt100+外部接点：入出力なし	WJ-1201C0000
VAVコントローラ：AC100～240 V+ダンパ開閉デジタル+Pt100+外部接点：入出力あり （DI2点、DO1点）	WJ-1201W0010
VAVコントローラ：AC24 V+ダンパ開閉デジタル+Pt100+外部接点：入出力あり（DI2点、 DO1点）	WJ-1201C0010

- FCUコントローラ（形番WJ-1202）

製品名称	形 番
FCUコントローラ：AC100～240 V+バルブON/OFF+Pt100+外部接点：入出力なし	WJ-1202W1000
FCUコントローラ：AC100～240 V+バルブ比例+Pt100+外部接点：入出力なし	WJ-1202W2000
FCUコントローラ：AC100～240 V+バルブ比例+Pt100+外部接点：入出力あり（DI2点、 DO1点）	WJ-1202W2010
FCUコントローラ：AC100 V+バルブ比例+Pt100+外部接点：入出力なし	WJ-1202A2000
FCUコントローラ：AC100 V+バルブ比例+Pt100+外部接点：入出力あり（DI2点、DO1 点）	WJ-1202A2010
FCUコントローラ：AC100～240 V+バルブ還温度制御付比例+Pt100+外部接点：入出力な し	WJ-1202W3000
FCUコントローラ：AC100～240 V+バルブ還温度制御付比例+Pt100+外部接点：入出力あ り（DI2点、DO1点）	WJ-1202W3010
FCUコントローラ：AC100 V+バルブ還温度制御付比例+Pt100+外部接点：入出力なし	WJ-1202A3000
FCUコントローラ：AC100 V+バルブ還温度制御付比例+Pt100+外部接点：入出力あり （DI2点、DO1点）	WJ-1202A3010

- マルチエリア対応ユーザーミナル（形番QJ-1201）

製品名称	形 番
マルチエリア対応ユーザーミナル：ロゴあり	QJ-1201C0000
マルチエリア対応ユーザーミナル：ロゴなし	QJ-1201C0010

本ページは、編集の都合により追加されている白紙ページです。

アクティバル、インテリジェントコンボ、ネオセンサ、ネオパネル、ネオプレート、savic-netはアズビル株式会社の商標です。
BACnetは、ASHRAEの商標です
Ethernetは、富士フイルムビジネスソリューション株式会社の商標です。
Intel[®]、Intel[®]Core™は、Intel Corporation またはその子会社の商標です。
Microsoft、Excel、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Modbus is a trademark and the property of Schneider Electric SE, its subsidiaries and affiliated companies.
SDは、SD-3C,LLCの商標です。
SecNucleusは東芝情報システム株式会社の登録商標です。

アズビル株式会社 ビルシステムカンパニー



[ご注意] この資料の記載内容は、予告なく変更する
場合もありますのでご了承ください。

お問い合わせは、コールセンターへ

0120-261023

<https://www.azbil.com/jp/>

ご用命は、下記または弊社事業所までお願いします。